

柔道整復師 国家試験問題解答集

[平成 28 年 (2016 年) 度用 第 13 回～第 23 回 (2005 年～2015 年)]

[正誤表]

2016・6・5

ページ	問題	誤	正
283	102	正答－空欄	正答－ <u>③</u>
492	108	2. 患側の肩を <u>献上</u> する。	2. 患側の肩を <u>挙上</u> する。
526	212	3－大腿骨中 1/3 部骨折の遠位骨片は後下方に転位する。	3－大腿骨中 1/3 部骨折の遠位骨片は <u>後上方</u> に転位する。
601	458	② MP 関節の側副靭帯が緊張する肢位は <u>伸展</u> する。	② MP 関節の側副靭帯が緊張する肢位は <u>屈曲</u> する。
602	461	症例は外反肘と考えられる。外反肘は肘伸展位で内側凸変形を呈する疾患である。	症例は <u>内反肘</u> と考えられる。内反肘は肘伸展位で外側凸変形を呈するもので、上腕骨顆上骨折の後遺症としてみられる。
		○ 2－外反肘の治療は矯正骨切り術となる。	○ 2－ <u>内反肘</u> の治療は矯正骨切り術となる。
		× 3－偽関節形成がみられた場合は骨移植術の併用などで癒合を図る。	× 3－偽関節形成が考えられるのは上腕骨外顆骨折後の外反肘である。